

R07 年度 測量士試験 問題 午前 No18 (写真測量)

<R07-No18 : 写真測量 : 問題>

次の 1 ～ 5 の文は、人工衛星からのリモートセンシングについて述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の 1 ～ 5 の中から選べ。

1. 近赤外線は、可視光に比べ、植物からの反射率が高い。
2. マイクロ波センサは光学センサに比べ波長の長い電磁波を観測し、雲の影響を受けにくい。
3. 合成開口レーダ (SAR) は、観測対象物が自ら放射する電磁波を受信して、その性質を調べる受動型センサである。
4. プッシュブルーム走査方式の光学ラインセンサを搭載した人工衛星により、面的に連続した衛星画像を得たとき、その投影中心はスキャンラインごとに 1 点となる。
5. 現在、地上における空間分解能が 50 cm よりも細かい画像を取得できる、光学センサを搭載した人工衛星が実用化されている。